



宮内 保 議員



ナガエツルノゲイトウ対策について

問 ナガエツルノゲイトウは特定外来生物に指定されており、再生力が高いため、生きている個体を運搬すると拡散させてしまう可能性がある。断片がこぼれ落ちないよう対策を行えば、焼却施設等に運ぶことが可能となるが、東総地区クリーンセンターで焼却処理できるのか伺う。

※特定外来生物：解説は16ページ

答 東総地区広域市町村圏事務組合に確認したところ、袋に入れ密閉する等、茎や葉がこぼれ落ちないように対策すれば、東総地区クリーンセンターで焼却処理は可能。

飯岡台地の風力発電事業について

問 事業者は以前に風力発電事業を行っていた事業者と同じなのか。また、非常に大きなパイプを打ち込んで大規模な基礎工事をしているが、風力発電の規模はどのくらいなのか。

答 事業者は以前と同じ事業が5基設置されていたが、今回は2300kWの風車を4基建設する計画と伺っている。また、今回設置される風車は、以前よりも大型で、羽根の先端の最高到達地点は119mになる。



横根地先風力発電工事現場

問 以前の風車であった問題、電波障害や風切音の騒音の対策を伺う。

答 事業者を確認したところ、電波障害は発生しないという見解であった。電波障害が生じた場合には事業者で対応すると聞いている。また、騒音については風車が大型になるが、羽根の先端が通過する位置はほとんど変わらないため、同じくらいであるとのこと。

その他の質問事項
○部活動の地域移行について

上水道の安定供給について

問 漏水のリスクを減らすために水道管の更新計画を前倒しできないか。

答 水道管の更新には多くの費用と期間を要するため更新時期や費用の平準化を考慮した計画的な更新が必要。旭市水道事業ビジョン及び旭市水道施設耐震化計画に基づき計画的に進めていく。

問 人工衛星やAIを活用してリスクの高い場所から効率的に更新していく方法もあるが見解を伺う。

答 他の団体の先進事例の動向を注視し、費用対効果を踏まえ検討していきたい。

七夕市民まわりの交通規制について

問 交通規制の時間が変更になった経緯を伺う。

答 8月6日、7日は午後6時から午後10時で交通規制の案内をしていたが、旭警察署の判断で6日は午後5時50分頃から午後9時30分頃まで、7日は午後5時30分頃から午後9時15分頃までに変更になった。旭警察署からは安全を第一に考えての判断と伺っている。



永井 孝佳 議員



その他の質問事項
○隣地から越境した竹木の切り取りについて
○福島第一原発の処理水放出について

問 実行委員会と警察で事前に綿密に打ち合わせをして周知するべきではないか。

答 交通規制を伴う通常開催が4年ぶりという事でノウハウが途切れてしまった中での開催となった。実行委員会、警察の立場において認識の差が出た。次年度に向けて早い段階から協議が行えるように実行委員会に働きかけていきたい。

